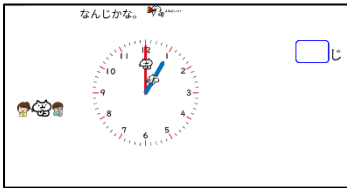


単元名：とけい

付けたい力：

- ・長針が「12」を指すときに短針の位置で時刻を読むことができる。
- ・「〇時」という時刻を正しく読むことができる。
- ・「1時間は長針が1周する時間」であることを理解する。

学習活動	指導上の留意点
1. 既習事項を確認する。 T：算数を始めるよ。 この問題は解けるかな。 2. めあてを確認する。 T：この時間は、時計の時刻を読む練習をするよ。 3. 教科書に掲載されている例題を解く。 4. 数のきまりを確認する。 T：何時になるのかな。「さくらmath」とけい（1ページ）をみんなで読んでみよう。  長い針が1周すると、時間が、「1」増えるね。 5. 「さくらmath」を起動し、個々の課題に挑戦する。 T：もう一度確認できるよ。 バージョンアップしてみようかな。 次のページに進むんだね	・前時までに取り組んでいる、できる課題を提示する。 ・終了時刻を明示する。できれば、「タイムタイマー」など時間の見通しがもてるものを使いたい。 ・例題に使われている挿絵をプロジェクターなどで投影し、大きく視覚化し焦点化したい。 ・プロジェクターなどに投影して、共有化を図る。 ・声に出したり、「よみたい」アイコンをクリックして、音読で確認したい。 ・子どもの実態に合わせて、数問で展開4に進むことも考える。 ・不安が大きい子どもなどがいる場合は、全問解いても良いが、テンポ良く進めたい。 ・「1巻とけい」を選択したかを確認する。子どもによっては、教師が選択をして渡す。 ・1ページ目から取り組むことも含め、自己決定を促したい。 ・なかなか自分で決められない場合は、1ページ目から取り組むことで、復習へとつながる。 ・周囲の音の大きさには気をつけ、場合によっては場所を改めることも認める。